

2018 年度第 1 回 国際図書館協力委員会議事要録

日 時：2018 年 6 月 25 日（月）15：00～16:45

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス図書館グループ学習室

出席者：齋藤和子（早稲田大学）、秋山緑（東海大学）、緑川雅之（成城大学）
岩田典子（立命館大学）、成瀬弥子（名城大学）、稲垣智成（南山大学）

会長校：皆見司朗、伊深智美（名城大学）

事務局：山田真紀（南山大学）

< 報告事項 >

1. 国際図書館協力委員会委員の交代について（6 月 1 日付）（報告資料 1）

委員長校より資料に基づき説明があり、6 月 1 日付での国際図書館協力委員会委員の交代について報告した。

大学名	旧	新
名城大学	森康介委員	成瀬弥子委員

2. 2017 年度第 9 回国際図書館協力委員会議事要録について（報告資料 2）

委員長校より資料に基づき説明があり、2017 年度第 9 回国際図書館協力委員会議事要録について報告した。

3. 2018 年度第 1 回常任幹事会への資料提出について（報告資料 3）

委員長校より資料に基づき説明があり、2018 年度第 1 回常任幹事会へ資料を提出した旨、報告した。

4. 2017 年度国際図書館協力特別会計決算（案）について（報告資料 4）

会長校より資料に基づき説明があり、2017 年度国際図書館協力特別会計決算（案）について報告した。

5. 2018 年度国際図書館協力特別会計予算（案）について（報告資料 5）

会長校より資料に基づき説明があり、2018 年度国際図書館協力特別会計予算（案）について報告した。

6. 平成 30 年度大学図書館職員短期研修への講師派遣について（報告資料 6）

委員長校より資料に基づき説明があり、平成 30 年度大学図書館職員短期研修への講師派遣について、主催者側からの講師派遣依頼に基づき、2017 年度海外認定研修 (B) 参加者のうち、以下 1 名を推薦した旨報告した。なお、旅費などについては、主催者側負担となる旨併せて報告した。

会場	日時	所属	氏名
東京会場 (国立情報学研究所)	10 月 17 日 (水) 16:45～17:30	中央大学	伊藤 親子

7. 2017 年度海外認定研修 (B) 参加者の 2018 年度研究大会での発表について（報告資料 7）

委員長校より資料に基づき説明があり、2017 年度海外認定研修 (B) 参加者の 2018 年度研究大会での発表について、2 名から以下 1 名へ変更となった旨、報告した。

会場	日時	所属	氏名
龍谷大学	8 月 31 日 (金)	法政大学	七星 浩也

	9:20～9:40		
--	-----------	--	--

8. 2018年度海外認定研修（B）の申込状況について（報告資料8）

委員長校より資料に基づき説明があり、2018年度海外認定研修（B）の申込状況について、以下4名の申込を受理した旨、報告した。なお、採択（助成）の可否は、報告書受理後に審議となる旨併せて報告した。

No.	所属	氏名
1	大正大学	山口 諒
2	西南学院大学	坂本 里栄
3	中央大学	植苗 翔
4	法政大学	宮下 夏実

9. 国際シンポジウムの進捗状況について（報告資料9）

委員長校より資料に基づき説明があり、国際シンポジウムの進捗状況について報告した。

<確認事項>

1. 今後のスケジュールについて（確認資料1）

委員長校より資料に基づき説明があり、今後のスケジュールについて確認した。なお、第5回の委員会は、2019年2月にメール審議とすることとした。

<審議事項>

1. 海外認定研修（A）の募集について（審議資料1）

委員長校より資料に基づき、海外認定研修（A）の募集について説明があり、審議の結果、原案通り承認し、会長校を通じて加盟大学図書館へ案内することとした。

2. 寄贈資料搬送事業の採択について（審議資料2）

委員長校より資料に基づき、寄贈資料搬送事業の採択について説明があり、審議の結果、以下のとおり採択した。

	寄贈校	寄贈先	冊数	個数	見積額(*)
1	国際大学 松下図書・情報センター	ガーナ共和国 ガーナ大学 (University of Ghana)	220冊	10箱	62,500円
2	大妻女子大学 総合情報センター 図書館	ミャンマー連邦共和国 ミャンマー国立図書館 (National Library of Myanmar)	451冊	30箱	159,000円

*) 見積額は日本郵便の国際小包郵便料金表（船便）により算出

3. 2019年度以降の委員会活動について（審議資料3）

会長校および委員長校より資料に基づき、2019年度以降の委員会活動について説明があり、審議の結果、2018年度第1回常任幹事会懇談事項での意見を踏まえ、以下のとおり変更することとした。今後、会長校へ文書を提出し、常任幹事会、東西合同役員会にて諮られることとなる。なお、変更に伴う実施要領等の改正・廃止手続きについては、数年間の試行を経たうえで実施することとし、次期委員長校へ申し送りすることとした。

事業名称	事業概要	2019年度以降の事業（案）
------	------	----------------

海外認定研修 A	個人旅行等の機会を活かした海外の図書館に関する調査、あるいは海外での研修参加報告に対し経費の一部を助成（個人@50,000、グループ@100,000）	海外認定研修 B へ発展的解消
海外認定研修 B	ALA・米国図書館研修への参加。経費の一部を助成（@250,000）	「海外認定研修」へ名称変更のうえ事業拡大（他国への参加を含め検討）
国際シンポジウム	専門家による講演会およびパネルディスカッションを開催し、時代に即した特定の主題に基づく専門知識を得る機会を持つ(隔年開催)	休止

4. 2019 年度以降の予算の取扱について（審議資料 4）

会長校および委員長校より資料に基づき、2019 年度以降の予算の取扱について説明があり、審議の結果、以下のとおりとし、会長校へ文書で回答することとした。

- ・当面の期間、国際図書館協力事業支援費を毎年 1,000,000 円とする。
- ・国際図書館協力基金へのご寄付の趣旨を踏まえ、残額が発生しても一般会計には戻入しない。

以上